

日立シニアゴルフ会

第36号

発行

平成26年9月1日



感謝と奉仕

副会長 川崎 健嗣



阪神・淡路大震災で被災後、還暦を迎えてからプロになられた古市忠夫氏の「重心は移動させない」という新技術論と「感謝力重視」の人生訓に、強烈な刺激を受けたものです。新技術論は別として、彼の人生訓の一部を紹介します。

「感謝の心はプレーヤーの心を大きく若く強くし、ミスした時の怒りは自分のゴルフに毒を与えることである」、また「ゴルフができること、挑戦できることへの感謝があれば、それこそが脳を活性化し、肉体の衰えをカバーして、ひいては現時点での技術も維持できる」。更に「ゴルフへの感謝の気持ちは、ラウンド前後に帽子を取っ

てお辞儀をする形となった。これは、今日もプレーができて有難うとの気持ちからなので恥ずかしさは消えた」等などである。

当HSG会のエチケット委員会では、スローガン(楽しみつ ゴルフは正しく 美しく)を掲げ努力されているのだが、未だ道半ばなのはなぜなのだろうか。思うに、エチケット・マナーは熟知しているのに成績重視が自己中心の行為になり、楽しいゴルフを支えてくれるコースや、同伴競技者や後続競技者への感謝と奉仕の心を忘れてしまい、デイボット放置やスロープレー、同伴者のパッティングラインの踏みつけ等々になってしまうのではないだろうか。家族、ゴルフ仲間のもとより、ゴルフ生活に関わる総てに感謝し、その感謝を奉仕の形に表現することを励行し、楽しく美しく正しい競技を続けたいものです。

インスブルックへの長期旅行



A 組
五十嵐 慧夫

昨年7月30日から一か月、オーストリアの州都インスブルック市にベースを置いて、チロル地方とザルツブルグ市を中心にザルツカンマグートをのんびりと旅行した。これは家内ともども元気に現役60年を全うしたご褒美に決行したものである。

滞在地をインスブルック市にしたのは、治安、医療施設、食事等々長期滞在の条件にピッタリとした環境であったためである。市の周囲は2～3,000m級のアルプスの山々が聳え、ホテルからはそれらの氷河も眺められた。郊外は自然が豊かで、湖や花々と緑の高原に時を忘れた。

街の中心地からケーブルカーやロープウェイが有って、2,000m級の山々に登れ、そこから気軽にハイキングやトレッキングを楽しむことができた。

氷河から流れくる沢の水や付近に咲くエーデルワイス等の高山植物に恵まれ自然は素晴らしかった。当市から北イタリア、南ドイツなどに日帰りの旅もできた。何と云っても緑の高原に点在する家々のベランダや窓には真紅の夏の花が咲き溢れ、花と壁画のコラボは素晴らしかった。

約150年以前から運転している蒸気機関車が緑の高原に点在する村、町、古城をのんびり巡っているのは、浦島太郎のような毎日であった。



ハルシュタット湖 船上にて

AB 合同競技会に参加して



A 組
千葉 佐武郎

平成26年4月3日花冷えの雨の中、茶園、依田、鈴木さんと日立ゴルフの1番ホールをスタートした。私は平成7年(1995年)からこの日まで約20年間、大みかゴルフコースの競技会を始め全ての公式競技会に参加して来なかったので、極度に緊張してのスタートだった。

最近のプライベートゴルフでは、「ラフでも6インチプレーOK」などとゴルフの基本が乱れがちだが、私は大みかゴルフコースで教わった「あるがままのゴルフ」を頑なに守ってきた。それだけに、雨中での「ノータッチ・完全ホールアウト競技」には緊張もしたが、これこそが、「本

当のゴルフ・世界に通用するゴルフ」と快感さえ覚えた。

こんな素晴らしい機会を与えて下さったのは会員増強担当副会長の池田さんである。それまでHSG会の存在すら知らなかった私は、年齢・住所のハンデもあり迷ったが、大みかゴルフコースへの懐かしさを捨てきれず入会を決意した。入会の申し込みをすると、総務の高山、向尾さん、競技の深堀さん、エチケットの牧野さんから矢継ぎ早に歓迎の言葉と必要書類、バッジ、パンフレット等を送って頂いた。本当に有難く改めてお礼申し上げる。

こうして4月3日の競技会に参加することになったが、昭和44年にOGSのメンバーになって以来、多くの先輩にご指導頂いた技能・ルール・マナーを思い起こして、HSGのメンバーとして懸命に精進したいと思う。



大宮国際CCにて-

体験教室に参加して



A 組
桜井 正一郎

「奥日立きからの里ものづくり体験教室」に参加し、一年が経過した。私の担当はランチ（ハンドランチグライダーの略）づくりである。対象は幼稚園児から小学生までで、時には中学生や大人も参加し、一応の人気を得ている。スチレンボードの翼に思い思いのデザインを施し、組立では機体の重心を確かめたり、翼のねじりを修正し、迎角の調整をしたりしてほぼ一時間で出来上がる。

マイランチを手にし、子供達は早く飛ばしたく、はやる気持ちを押さえきれないようだ。近くのスポーツ広場で飛ばし方を教え、テスト飛行をし、見事に滑空するの

を確認して完成である。カタパルト（発射装置）を使い幼児でも飛ばせる工夫をしたのが、人気を呼び皆夢中になった。真白いランチが青空に映え、悠々と滑空する。子供達の声援に応えるかのように翼を左右に振って旋回し、見事なソフトランディングを決め拍手に迎えられた。ランチと子供達が心通わせるシーンで、ヒコーキ爺も目頭が熱くなった。尾翼エレベータの微調整、風向、カタパルトの張力の加減などで飛びの変化を体感した。皆夢中でかけめぐり、付添いの親も加わり時の経つのを忘れる程である。「久しぶりに、子供と感動を共有でき楽しかった」と感謝された。まだ知名度は低いですが、平成26年度の年間行事の一つに決めている。

傘寿の老体ではあるが、子供達との交流で、倍返しのエネルギーをもらっているのもう少し続けたいと思っている。



ハンドランチグライダー

「阿修羅像」に魅せられて



B 組
児矢野 勇

最近では仏ガールも登場しているが、私が仏像の学習を始めて十数年になります。奈良・京都の国宝級を拝観する中で、魅せられたのが興福寺の「阿修羅像」である。東京国立博物館の特別展示では、幸いにも全身を隅々まで観察することができた。阿修羅像は約1300年前、奈良時代の天平彫刻美術の最高傑作である。

仏像は大きく分けて、如来、菩薩、明王、天の4つに分類され、阿修羅は天の八部衆に属し、仏法の守護神である。身長は153cm、三つの顔と六本の腕が絶妙のバランスで、その凛とした容姿、純粹

な少年のようでもあり少女にも見える童顔が魅力で人気の秘密のようだ。

阿修羅はインドの神々の中心である帝釈天と何度も戦うがどうしても勝てず、釈迦の教えに従って仏法の守護神に加わった。その美しい像から戦闘を好む悪神であったとは想像できないが、仏教という死後の六道（天上・人間・修羅・畜生・餓鬼・地獄）では、人間以下の存在とされる。激しい戦闘の場面を「修羅場」と呼ぶのは、これに由来している。

〔所在：興福寺 国宝館、年代：天平6年（734年）、材質：脱活乾漆造、種類：天部、像高：153 cm、特長：三面で六本の腕をもつ〕



阿修羅像

夢また夢



B 組
橋本 正明

「ジージー、どこ？」「トイレだよ」「早く出てきてー！」トイレの前で孫が叫んでいる。ゆっくり用もたしてられない。2歳7カ月の男の初孫だ。旦那の出張や、何か行事のある度に水戸から娘が連れてくるが、(ジジ、ババのサービスが良いせいか)娘が帰っても一向に平気で泊まっていく。兎に角ワンパクである。10畳、8畳を開放してソファを片付けて臨時的サーキットを作らせ、家中を自慢の車で走り回りクラッシュもコーナリングも見事なものである。ジジの役目はスターターで上手くスタート出来ないと機嫌が悪くなる。

大相撲が始まると今度は負け役となる。これもまともに飛込んでくるのを上手に受け止めてから、引っくり返ってやるのもかなりの重労働である。同期の連中からはまだそんな小さい孫がいるのかと言われるが、私にとっては歳をとってからのたった一人、何物にも代えがたい存在である。更には「ジジ、ウンチした」と言い、これもご指名で一家の主人も形無しである。夜の就寝もジジ、ババの寝る場所をご指定で一緒に消灯しなければならない。寝入った頃はジジ、ババ共にヘトヘトでうっかりすると一緒に寝入ってしまう。可愛い寝顔を見ながら、大きくなったら一緒に一杯やりたいなと思うが、あと18年…夢のまた夢だ。帰った後は二人とも虚脱状態。「ジージー、どこ？」が聞こえてきそうだ…。



ワンパク大将と愛車

音楽で「対話」、ゴルフで「対話」



B 組
高坂 七三

声だけは大きいが楽譜は全然読めない。そんな小生がこのところ「音楽」にはまりっぱなしだ。定年退職後、年配のハーモニカグループが合奏するカッコの良さに憧れハーモニカを始めたが、今では7人のアンサンブルの練習が楽しくて仕方がない。またある混成合唱団のハモリ具合を聞いて、ピッピーときた。圧倒的に女性が多い混成合唱団だったが、早速仲間入りさせてもらった。どちらも特にハモッタ瞬間は幸せな気分になる。この楽しさは何だろう？ただメロディーや言葉が心地よいだけではないはずだとかねがね思っていた。

話変わって、日本を代表するアスリートの為末大さん(400メートルハードルの世界選手権で銅メダル)が、「対話の大切さ」について語っている記事を見た。「人の話に聞く耳を持たなくなった時、テロが起きると思います。面倒臭くても『根気よく、分かり合おうよ』と努力するのが人間ではないでしょうか」とあった。ハタと気付いた。アンサンブルでは、流石にテロのような状態はないが、上手く合わない時がある。しかしゾクゾクとくる瞬間は、他のパート(勿論自分のパートも含めて)との対話(特によく聞く)が上手くいっている時なのだ。

ゴルフも同じかもしれないと思いはじめた。今までは、無理やりクラブやパターを振り回していた。これからはモット彼らの動きに任せよう。彼らと対話が出来ようになれば優勝スピーチが出来る時が来るかもしれない。



山水苑にてハーモニカ演奏

ベストスコアを目指して



C 組
根上 文男

ゴルフを始めて40年になります。ここ数年はスコアが伸びず10試合の平均スコアが102とこの10年間で10打以上悪化してしまい、しょげていました。こんな時に、知人の先輩から70歳代が一番上手だったという話を伺い俄然元気が出て来ました。昨年9月に引退して日立に帰ったのを機に、これから生涯のベストスコアを目指そうと決心しました。

同郷のプロゴルファー芹沢信雄の練習テキストを購入しておさらいし、スコアメイクは足腰の鍛錬からと電動ウォーカーとエアロバイクを買い

込んで環境も整備しました。一日100回の素振り、HSG入会と結構やった積りでしたが、半年経っても100が切れない。練習場ではまあまあなのに、本番で上手くいかないのは何故かと反省するに、リキミ、呪縛にオッチョコチョイの3悪によるものと改めて感じました。ならば、その3悪解消法はないかと昔のレッスン書から変わった練習法を見つけました。それは、練習場で仮想ラウンドをするというもので、ホームコースのプレーと思ってクラブを選択し打球をイメージしながらラウンド気分で打つものです。この練習法は、ラウンド中の失敗が練習場で再現でき、実践に近い練習になりそうで気に入っています。

何はともあれ、練習の継続が大事で3年位先のベストスコアを夢見て楽しく続けようと思っています。



日課の素振り

「ガラス工芸」を楽しむ



C 組
向尾 正昭

六十の手習いとしては、イチゴ栽培・ジャム作りに明け暮れた(第23号掲載)。今も続いているが、いささか余裕が出て七十の手習いをスタートさせている。時期を逸した右脳の開発にと「ガラス工芸」の学習にエネルギーを注いでいる。ステンドグラス(SG)とガラスアート(GA)である。この二つの教室に通い修業中である。

SGの主材料は色付きガラスとハンダであり、GAの方は主に透明のガラス・プラスチック板類にカラーフィルムと鉛線(共に接着剤付)である。製作工程は、(1)デザイン画の選定・創作、(2)配色の選出・創作及び(3)描画パーツ

(ガラス又はフィルム)に切り出して行う。その後は、SGは、(4)パーツに銅テープを巻き、(5)パーツ同士をハンダ付けして組上げる。一方GAは、(4)板に裏張りしてあるデザイン画に合わせてパーツフィルムを貼付し、(5)最後にパーツ間のラインに沿って鉛線を貼付し仕上げていくのである。

今のところ不満足品が多岐だが、SGもGAも配色の感性との関わりと手先によるモノ作りの挑戦感が実に楽しい。現在はインテリア関連の装飾品製作(ランプシェード、鏡など)に終始しているが、ゆくゆくは窓など装飾建材を製作することである。対象目標は自宅と教会の窓と既に決めている。今からデザイン等の構想が練れることもまた楽しみである。美術館・教会めぐり等して、モチベーションを向上させていきたいと思っている。



修業中の作品

ゴルフ随想



C 組
樋口 修

私がゴルフを始めてから42年になります。当時の上司にゴルフ道具一式（クラブハーフセット、キャディバック、靴、帽子、手袋、ボストンバック）を25,000円で購入させられ、始めたのが「きっかけ」です。

約半年ほど練習して、最初のコンペに参加しましたが、スコアはハーフで70位だったと記憶しています。その後、職場のコンペ等に多く参加し大みかゴルフコースのメンバーにもなりました。ハンデは20であり、大みかゴルフコースで優勝したことはありませんでした。

定年になってからは、「日立シニアゴルフ会」に入会さ

せて頂き、平成24年にハンデ26で初優勝することができました。

現在は出来るだけ、多くのゴルフコンペに参加するために、様々なグループに入っています。日立シニアゴルフ会を始め、チロリン会（旧HISECのOB会）等7つのコンペに参加していますが、「楽しむゴルフ」の域を出ていません。

これからも出来るだけ多くのメンバーと「楽しむゴルフ」を続けたいと思っています。優勝によりハンデは20になりましたが、なんとか80歳を過ぎても皆さんに迷惑をかけないゴルフを目指していきたいと思っています。



チロリン会の仲間

フロンティア精神



D 組
石田 宏一郎

平成23年10月に、空咳と痰が止まらない状態が長く続いたので病院に行くと、循環器専門医に特発性間質性肺炎と診断された。この病は不治の病らしい。このことをきっかけに、寿命というものを漠然とではあるが考えるようになり、そして自分につながる祖先のことを知りたいと考えるようになり、調べてみた。

曾祖父は鳥取県米田村（現倉吉市米田町）で家業は鍛冶屋であったが、本人はそれを嫌って倉吉藩の足軽になった。倉吉はたたら製鉄が盛んで、その良質の鉄を利用した農機具の産地だったらしい。しかし明治維新となり、

曾祖父は村役場に勤める下級役人になった。祖父は文久3年（1862年）生れであるが、明治21年に新天地を求めて屯田兵として北海道根室郡和田村に入植した。屯田兵制度は明治2年の五稜郭の戦い後まもなく北海道の西南地区から始まり、明治21年には開拓地は根室付近しか残っていなかった。大正5年の祖父の死後、一家は開拓地を捨て札幌へ移ることになった。3代目の父は、大学を出ると満鉄に職を求め昭和10年に満州に渡るが、終戦で昭和21年私が3歳のときに引き揚げてきた。

この先祖の思考、行動パターンには共通点があるように思える。フロンティア精神に満ちているが、タイミングとしては遅きに失した感があるため、次の世代は新たなフロンティアを求めることになるのである。私はこの（石田家の血筋か？）フロンティア精神を誇りに思っている。



和田屯田兵村被服庫

（写真の「和田屯田兵村被服庫」は北海道内に現存する唯一のものである）

ゴルフを楽しもう



D 組
玉木 繁夫

打つ球が安定しなく悩んでいた時、プロトーナメントのボランティアをしている友人から「近くで見ることが出来るボランティアに参加し、間近で打ち方を見ると参考になるよ」との助言を受けた。それ以来穴戸ヒルズをはじめ大洗ゴルフ、静ヒルズ、茨城ゴルフ等でのプロのトーナメントにボランティアとして参加し、今年で5年が経つ。

ボランティアに参加してからボールが少しはコントロールできるようになったと思っていたが、いざここの一番の時には腕に力が入り、体が先に回りフェードボールならぬスライスが出る。まだ本当に要領を掴んだとは言

い切れない。そして、見ているだけでは打ち方が理解できるものではないと思うようになった。

スポーツクラブ「リラひたち」で片山晋吾プロと同窓生のレッスンプロとの出会いがあり、指導を受けることにした。ここでの指導は今まで自分流で改良、改善した打ち方とは少し違い、如何にクラブを先行し腰は後から追いかけるようにスイングをするかの日々であった。暫く練習をしていると目から鱗で美しいドロボールが出るようになった。しかしコースで実践をすると指導中とは似ても似つかないボール軌跡である。指導中は上手くいくがコースでは飛ばしたい、ピンに近づけたいと思う気持ちが先立ち練習の成果が出ない。打ち方の基本は基本とし、自分に適した打ち方で冷静にプレーをすることがスコアアップの近道であると思う。

今はスコアを考えないで楽しく回ることに楽しみを見出したところである。



レッスンプロによるスイング指導

私のゴルフの悩み



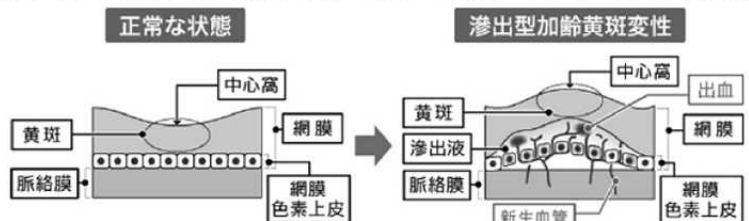
D 組
松本 徳夫

約10年ほど前、広島CC八本松コースでプレーしている時、キャディにティーショットの狙い目を聞いたところ、フェアウェイに有る松の右目と言われた。しかし、その松が背景の松に溶け込むため全く認識できなかった。気になって次の週、パソコンを右目と左目で別々に見たところ、右目では良く見えないことが分かった。

近所の病院で診察の結果、網膜裂傷と診断され、自宅から近い東邦医大でレーザー処置を行った。しかし、右目の視力は回復せず、再診の結果、今流行の黄斑変性で黄斑上の幕を取らない限り視力は回復しないと診断され

た。そこで、セカンドオピニオンを聞くために旧日立お茶の水病院に行ったところ、日本大学駿河台病院を紹介されました。紹介された病院では、手術可能とのことであり、半年後に黄斑の上の幕を取る手術を受けた。結果は良好で、視力は回復した。

しかし、右目に痛みと視野に灰色の幕が見え網膜剥離と診断され、緊急手術を行うことになった。手術の内容は、眼球にガスを入れて網膜をくっつけるというものであり、術後約10日間は食事の時以外は下を向いての生活となり、大変苦しい思いをしました。現在でもゴルフの際には、目で見た距離と実際の距離が違いため、距離感が合いません。また、良く見えないため、打ったボールを早く見ようとしてヘッドアップします。スポーツジムで体を鍛え、ゴルフスクールで練習していますが、なかなか成果が出ない状況です。しかし、諦めずにゴルフを楽しみたいと思っています。



新生血管が生じ、その血管から血液成分が滲出し、網膜黄斑部が隆起して網膜機能損傷

滲出型加齢黄斑変性のしくみ

第242回競技会成績

於 日立ゴルフクラブ

	優勝者のことば	順位	優勝	準優	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位	BG
A組 4月3日	 <p>雨の中、グリーンもフェアウェイもままならず、大変な一日でした。こんな中、同伴の阿部、横須賀、大越さんの頑張る姿をみて、くじけそうな気持ちを奮い立たせることができました。皆さんありがとうございました。</p>	入賞者名	桜井正一郎	高砂常義	志村浩道	正岡功	横須賀元也	笠井大史	山崎精二	江川仁	阿部章	岡村参次	高砂常義
		G	101	96	97	111	100	111	106	99	103	102	96
		H	25	19	19	33	20	31	25	17	21	18	
		N	76	77	78	78	80	80	81	82	82	84	
		新H	20	16	17								
B組 4月3日	 <p>雨で大変な状況の中、図らずも優勝させて頂き有難うございます。これはひとえに同伴の畔野、谷中、有野さんから悪条件では飛距離より真っ直ぐ前に打つことの大切さを学び取らせて頂いたお蔭でした。今後も真っ直ぐなボールを心掛けます。</p>	入賞者名	蓑輪勉	長山忠司	池田忠禧	渡部正義	石川良雄	小佐野勝春	今井信一	畔野信政	鈴木正	池上久也	蓑輪勉
		G	89	105	91	92	98	107	94	96	105	96	89
		H	13	28	13	14	20	29	14	16	24	14	
		N	76	77	78	78	78	78	80	80	81	82	
		新H	10	24	12								
C組 4月10日	 <p>同伴競技者がHSGの錚々たる委員である洪川、四十物、深堀3氏で、ゴルフをよく御存じの方々なので、心置きなくプレーに専念できました。2カ月前からのスイング改造がドンピシャリと当たり、往年の飛距離を取り戻せたのと、OB球がフェアウェイに跳ね返った好運もありました。エージシュートを目指して精進します。</p>	入賞者名	小西健司	石川隆宏	広瀬英貴	木内一之	梅原昇	城戸勝弘	鈴置昭	中村喜久男	茂角邁	宮下邦夫	小西健司
		G	79	87	88	94	96	98	93	97	92	99	79
		H	10	13	14	20	22	24	18	21	15	22	
		N	69	74	74	74	74	74	75	76	77	77	
		新H	6	11	13								
D組 4月10日	 <p>ハンデ改定後の初コンペであり、ハンデの多い方が圧倒的に有利。従って、今回は入賞すら頭になく、物静かで紳士的な同伴者(梓田、塩田、宮下さん)と、無心にプレーできたことが勝因。同伴者に感謝します。“欲が人を変える”が良く分かりました。</p>	入賞者名	北口博司	松田靖夫	鈴木伸孝	佐藤光廣	荒野勇	荻原賢重	小原光雄	対馬幸悦	内田睦夫	菅原泰男	北口博司
		G	84	89	95	84	86	85	88	98	86	98	84
		H	12	17	23	11新	13	11	14	24	11	23	
		N	72	72	72	73	73	74	74	74	75	75	
		新H	10	14	21								
		BG同点 佐藤 光廣84											

第243回競技会成績 於 大みかゴルフコース

	優勝者のことば	順位	優勝	準優	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位	BG	
A組 5月8日	 <p>2年毎のハンデ改訂で再び優勝のチャンスがきたと密かに期待して臨んだが、幸いにも達成できました。優勝はツキがないとできないですが、HSGでは4回目の優勝となりました。次のハンデ改訂まで、せめて入賞できるように頑張りたいと思います。</p>	入賞者名	木暮 澄夫	広川 利三	高橋 博	中津川 恵一	山崎 精二	桜井 正一郎	菅野 宏	佐藤 清仁	阿部 章	橋本 宏	桜井 正一郎	
		G	94	106	94	96	97	93	96	96	96	97	94	93
		H	24	36	22	24	25	20	21	21	21	21	17	
		N	70	70	72	72	72	73	75	75	76	77		
		新H	18	29	20									
B組 5月15日	 <p>昨年末、軽い脳梗塞を発症した時にはゴルフを諦めていました。幸いにも症状が軽く、4月の検査結果で医師の許可が出て再開。歩き通せるか不安でしたが、優勝できたことは望外の喜びです。一緒に回って下さった野田、渡部さんのお蔭です。</p>	入賞者名	水野 雄弘	渡部 正義	石川 良雄	今井 信一	蓑輪 勉	高坂 七三	秋山 豊太郎	中島 正夫	畔野 信政	村尾 勝衛	蓑輪 勉	
		G	107	86	92	88	85	96	92	93	95	96	85	
		H	36	14	20	14	10	20	15	16	16	17		
		N	71	72	72	74	75	76	77	77	79	79		
		新H	28	12	18									
C組 5月22日	 <p>シニアゴルフ会5年目で初優勝でき大変嬉しいです。同伴の岡田、大島さんと楽しくプレーができ感謝致します。日頃行っている“タオル素振りトレーニング”の効果で力まずに素直にスイングができるようになってきました。より楽しいプレーを長くできるよう努めてまいります。</p>	入賞者名	宮下 邦夫	綿引 邦彦	中村 喜久男	鈴置 昭	海老原 幸平	渡部 稔	木内 一之	梅原 昇	相澤 孝夫	岡田 定五	小西 健司	
		G	91	89	92	90	86	91	95	97	101	89	84	
		H	22	19	21	18	11	16	20	22	26	13		
		N	69	70	71	72	75	75	75	75	75	76		
		新H	15	14	18									
D組 5月29日	 <p>天候と同伴競技者(石原、加原、石川さん)に恵まれ楽しくプレーさせてもらいました。大みかに於ける15年前の自己ベストタイのスコアに満足するとともに、3月のチャンピオン戦に続くBG優勝は自信にもなりました。今後もBG目指しがんばります。</p>	入賞者名	荻原 賢重	小池 博	佐藤 光廣	近本 四郎	茂森 正吾	松田 靖夫	廣瀬 俊一	千葉 優明	反町 正美	大橋 正樹	荻原 賢重	
		G	78	91	80	87	96	87	109	88	96	97	78	
		H	11	24	11	15新	24	14	36新	14	22	23		
		N	67	67	69	72	72	73	73	74	74	74		
		新H	5	16	7									

第244回競技会成績

於 日立ゴルフクラブ

	優勝者のことば	順位	優勝	準優	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位	BG
A組 7月17日	 <p>ベストパートナーの五十嵐、皆川さんとご一緒頂き、特にグリーン回り好ムード化のお蔭様で2年振りの優勝です、感謝。 1バーディと7パーのパーキープ率44%は数年来の好珍事でした。恥ずかしながら2年間のHC勤儉貯蓄残高の効果も甚大が。</p>	入賞者名	高根元	皆川公	岡村参次	中津川恵一	磯野昭	正岡功	高砂常義	茶園悦男	桜井正一郎	井上久男	高根元
		G	86	91	91	97	103	107	92	95	96	105	86
		H	22	20	18	24	30	33	16	19	20	29	
		N	64	71	73	73	73	74	76	76	76	76	
		新H	11	16	16								
B組 7月17日	 <p>どんな競技会でも優勝する事は気持ちの良いものです。 特に今日はA組高崎、B組村尾、谷中さんの4人はドライバーの飛距離が拮抗していたため、ほど良い緊張の中で楽しくプレーが出来ました。たまたま勝利の女神が私に微笑んでくれました。</p>	入賞者名	高橋禮次郎	藤井敏男	渡部正義	今井信一	渋川末太郎	高坂七三	小田切亘	長瀬寿美雄	谷中雅雄	児矢野勇	渡部正義
		G	85	97	85	87	91	93	105	90	98	92	85
		H	14	26	12	14	18	20	32	16	24	17	
		N	71	71	73	73	73	73	73	74	74	75	
		新H	10	21	11								
BG同点 高橋 禮次郎85													
C組 7月24日	 <p>4月ごろから左肘の痛みがとれないので通院中。素振りも練習場通いもひかえていた。80台のスコアとは無縁の状態です。 努力を伴わない成果は実力でなく、数々の幸運の賜物です。このような幸運をもたらしていただいた同伴競技者の松田、泉、野田さんに感謝します。</p>	入賞者名	木内一之	向尾正昭	鮎川隆	木内正	黒澤靖郎	小杉仁	和田辰治	綿引邦彦	竹村明	小西健司	小西健司
		G	86	92	104	92	87	86	90	88	94	81	81
		H	20	22	34	21	15	13	17	14	20	6	
		N	66	70	70	71	72	73	73	74	74	75	
		新H	11	17	29	20							
D組 7月24日	 <p>梅雨明けの猛暑の中、同伴の鈴置、高橋(正)、田島さんにまず感謝。 意気込んでスタートしたものの早々にアウト2番でトリプル。これで力みが抜けたのか、感激も一入の初優勝、BG、NPのトリプル受賞。一打入魂の大切さをあらためて学んだ一日でした。</p>	入賞者名	田原迫修一	深堀敏夫	千葉優明	小原光雄	前田邦裕	松田靖夫	泉勝夫	佐藤英之	鈴木伸孝	菅原泰男	田原迫修一
		G	80	90	86	86	90	87	88	87	95	97	80
		H	12	19	14	14	18	14	15	13	21	23	
		N	68	71	72	72	72	73	73	74	74	74	
		新H	6	15	13								

HSGでの山口幹夫さんの活躍

前号でD組山口幹夫さんが2月27日に急逝されたことをお知らせ致しました。山口さんは、HSGには2008年11月に入会され、2009年9月から競技委員を勤めました。2010年度の大みかクラブのチャンピオン戦ではシニア会員としては初めてチャンピオンとなりました(現役の1990年にも、クラブチャンピオンになっている)。

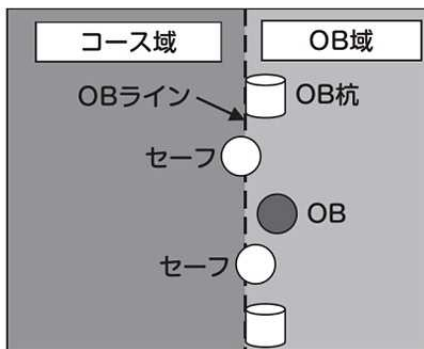
HSGのD組の競技会には、第204回(2008年11月)から第239回(2013年9月)まで計26回参加され、BGを23回も獲得しています。その平均スコアは79.0と素晴らしいものであり、突出した成績となっています。HSGのチャンピオン戦には2007年と2012年にBG優勝し、HSGオープンでも第一回大会でBGを獲得するなど華々しい成績を残しています。また、HSG会報の第24号にゴルフ随想の執筆を頂き、多くの川柳も投句頂きました。

ここに、山口さんのHSGへのご協力に感謝し御礼申し上げますとともに、ご冥福を心からお祈り致します。(合掌)

今さら訊けないゴルフ・ルール(5)



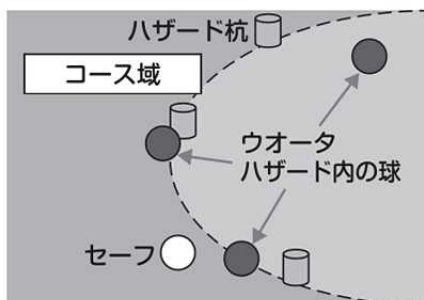
(杭と罰打の関係)



OB杭と罰打の関係

(定義38、40、規則13-2)

- 白杭(白線)で表示、杭のコース側地表で結んだ直線がOBライン(左図参照)。OBラインは垂直上下に及ぶ
- OBラインから完全にOB側にある場合、OB(1罰打)となる。ライン上はOK(左図参照)
- OB杭は固定物、抜くと2打罰



ウオータハザード杭(又はラテラルウオータハザード杭)と罰打の関係(定義60、38、29)

- ウオータハザードは黄色杭(黄色線)、ラテラルウオータハザードは赤杭(赤線)で表示。ハザードのラインは垂直上下に及ぶ
- 杭を結ぶライン上や杭に触れている球はハザード内の球となり1罰打(左図参照)
- 黄色、赤杭共動かせる障害物として無罰で動かすことができる

委員会だより

広報委員会

会報への随想、川柳等寄稿依頼

日立シニアゴルフ会の会報は会員皆様方からの自由な寄稿と、競技会における上位入賞者からの寄稿をもとに編集・発行しております。しかしながら、競技会に参加頂いている大半の方が一度は寄稿の経験を有するようになり、最近では原稿の収集に苦労しております。

会報を継続的に発行していくためにも、過去の寄稿実績に拘わらずご寄稿頂きたく、ご協力のほどお願い申し上げます。

ご寄稿の対象はゴルフ随想(内容は自由)と川柳になります。詳細はホームページを参照願えれば幸いです。

訃報

A組石崎幸氏が平成26年6月28日に急逝されました(享年89歳)。氏は総務委員長、監事を長く勤められ、その功績に対して敬意を表するとともに謹んでご冥福をお祈り致します。

総務委員会

1. 会員数現況 (H26. 8. 6 現在)

組	生年区分	前年度	入会	退会	現在
A	S11.3以前	59	0	4	55
B	S11.4~S14.12	68	1	5	64
C	S15.1~S18.3	70	1	1	70
D	S18.4~	73	4	3	74
合計		270	6	13	263

ゴールドティ使用はS9年以前生まれの方となります。

2. 新入会員 (H26. 4. 1 以降)

No	入会	氏名	出身組	住所
1	4月	石原 孝	(関連) D	日立市諏訪町
2	4月	塩幡 宏規	(日研) D	常陸大宮市下岩瀬
3	4月	水流 忠生	(国) D	日立市森山町
4	5月	竹田 練三	(電開本) B	川崎市麻生区虹ヶ丘
5	5月	坂本 圭吾	(水) C	ひたちなか市笹野町
6	6月	石橋 康正	(日) D	日立市東成沢町

3. 年会費納入のお願い

年会費(3,000円)の未納の方は、次回競技会時又は、銀行振込でお願いします。規約により、12月31日までに納入しない場合は、退会扱いになりますのでご注意ください。

- ・振込先：常陽銀行 兎平支店 店番号 103
- ・口座番号：1332207
- ・名前：日立シニア会代表 石川 隆宏

4. コース除草作業 協力御礼

6月11日(水)に大みかゴルフコースの除草作業を行いました。11名の方が参加され6番ホールバンカー内の大芝の除草を行いました。ご協力された方々に御礼申し上げます。

昼食後、10人の方がプレーを楽しまれました。

5. 会員増強のお願い

新入会員勧誘を図るため専用のホームページを立ち上げております。ぜひ、ご利用下さい。

会員勧誘専用ホームページ

ホームページアドレス：<http://homepage3.nifty.com/yamaseiji/hsg/hsgshoukai.html>

競技委員会

1. 平成26年度競技日程(後半戦)

競技会	競技日	組	ゴルフ場
第245回	9/ 4(木)	A・D 合同	日立 GC
	9/11(木)	B・C 合同	
HSG オープン	10/23(木)	A~D 合同	グランドスラム
第246回	11/ 6(木)	A	大みか GC
	11/13(木)	B	
	11/20(木)	C	
	11/27(木)	D	
第247回	1/22(木)	A	大みか GC
	1/29(木)	B	
	2/ 5(木)	C	
	2/12(木)	D	
チャンピオン戦	3/ 5(木)	A~D 有資格者	大みか GC

2. HSGオープンの競技方法

- ①18ホールストロークプレー
- ②新ペリア方式
- ③スルーザグリーン6インチ移動可
(手以外で移動した場合は1打罰)
- ④グリーンは完全ホールアウト
- ⑤その他はHSG、グランドスラムCCのローカルルールによります

3. 競技会へのオープン参加について

HSGの会員は、どの競技会にもオープン参加できますので、競技委員に問い合わせして下さい。

エチケット委員会

- 【スローガン】 楽しみつ ゴルフは 正しく 美しく
 【目 標】 スピーディプレーの励行 [6H 1時間40分以内・9H 2時間40分以内]
 【基本の心得】 ①迅速なプレー (速歩、気配り・目配り、手順・段取り)
 ②危険防止 (打ち込まない、打ち込まれない)

H 2 6 年 度 下 期 の 活 動 計 画

1. 研修会の実施

研修会はマナー・ルールの知識涵養と技術レベルの向上を目指して行っています。気楽で楽しい雰囲気です。プレーし、プレー後各種ルールやマナーの学習会とQ&Aを実施いたします。世界共通のルール・マナーとHSGのローカルルール・マナーを対象としています。

(1) 日程 ;

第37回	第38回	第39回
10月9日 (木)	12月4日 (木)	H27年2月19日 (木)

(2) 場所と時間; 大みかゴルフコース、7:30集合

(3) 内容 ; ①事前研修 ②18ホールプレー ③マナー・ルール練習問題・解答 ④Q & A等

⑤天候・時間が許せば、ミーティング終了後、アプローチ練習場で練習する場合があります。

(4) 開催及び出席の連絡方法 ; 開催案内は当会誌、HP、Eメール、葉書等で行っています。

出欠連絡はEメールの返信、直接エチケット委員へまたは大みかゴルフクラブに申し込んで下さい。

2. 日立シニアゴルフ会の会報によるマナー・ルールの紹介

『研修会時の研修内容』及び『いまさら訊けないゴルフルール』等スペースの許す限りポイントを絞り、紹介していきます。

3. 日立シニアゴルフ会のホームページによるマナー・ルールの紹介

研修会で研修した内容、Q&Aは、競技会時に競技委員から特に説明あったルール・マナーの確認・紹介等を掲載する予定です。記事内容は随時更新しています。

平成 2 6 年 度 役 員

- 会 長 山崎 精二
 名 誉 会 長 久野 勝邦
 副 会 長(会員増強担当)
 高砂 常義(日製)
 池田 忠禧(電線)
 萱野 宏(化成)
 副 会 長(委員会担当)
 阿部 章(競技、広報)
 川崎 健嗣(総務、エチケット)
 監 事 横田 擴 中津川恵一
 顧 問 澁口 七郎



- | | | | | | | | |
|----------|--------|-----------|-------|-------|-------|-------|--|
| 総務委員会 | ◎向尾 正昭 | 石川 隆宏 | 高山 省三 | 北口 博司 | | | |
| 競技委員会 | ◎阿部 章 | 野田 仁郎 | 蓑輪 勉 | 松浦 諄 | 石川 良雄 | 荻原 章 | |
| | 山野 邦雄 | 深堀 敏夫 | 小杉 仁 | 荒野 勇 | 齋藤 一世 | | |
| | 菅原 泰男 | 荻原 賢重(名誉) | | | | | |
| エチケット委員会 | ◎牧野 淳一 | 梅原 昇 | 林 利弘 | 渋川末太郎 | 塩田 恒夫 | 根上 文男 | |
| 広報委員会 | ◎千葉 優明 | 鈴置 昭 | 四十物雄次 | 中村喜久男 | 堀江 慶宏 | 秋山豊太郎 | |

(◎:委員長 ____:新任)

シニア山柳 入選五席「ゴシック」

雨の中飛距離短くランも出す
レイアップ次の一打でバンカーに

A組 松井 昌夫

雨天での忍耐ゴルフ3位入る
何位でも渡す果実に妻笑顔

A組 志村 浩道

飛ばないとOBもなし年齢の功
大たたき健康のためと言い訳し

A組 高砂 常義

落ちた飛距離尺とり虫でカバーする
階段で足腰きたえ大みか制覇

A組 広川 利三

バンカーに入った途端おたたき
ミスショットナイスバットで救われる

A組 木暮 澄夫

パット数歳に負けじと増え続く
気になるよ玉の行く先空を切る

A組 高橋 博

脳トレによく効く川柳ネタゴルフ
こつこつも技のうちさと八十路流

A組 桜井正一郎

スタート前頑張らないと言いきかせ
プービー賞アラそうと妻が言い

A組 岡村 参次

アラエイティ青白離れ赤ま近か
賞品や次回参加の資金源

A組 高根 元

此の暑さ大みか5番息上がる
ティーショットおろしたばかり球いずこ

A組 皆川 公

ビュンビュンと音おそろしき一番ティー
花びらの降りた目位置でカップイン

B組 長山 忠司

トラブルを楽しみにする我がゴルフ
喜寿ゴルフ開眼しても直ぐ閉眼

B組 蓑輪 勉

また失敗!!なんで忘れるあのリズム
またやったなんで出しゃばる右の肩

B組 池田 忠禧

喜寿にして飽くなき希求ゴルフ道
ホール5の上り傾斜が壁に見え

B組 渡部 正義

霧の中ナイスショットも消えにけり
脳鍛えゴルフ三昧で歳取らず

B組 藤井 敏男

欲の皮を膨らまし過ぎてハジケ散る
目はピンに球はチヨロリと足元に

B組 高橋禮次郎

筋トレを誓ったはずがもう4月
みぎひだり読者惑わすレッスン書

C組 木内 一之

新ハンデニューゼクシオでサクラ咲く
目印の花びら風に流される

C組 広瀬 英貴

投資より技術が先と妻が言う
グリーンより川柳詠むのが難しい

C組 石川 隆宏

あと二年リオの五輪のゴルフ待つ
あと二年リオの五輪のゴルフ待つ

C組 中村喜久男

新緑の梢に響く球の音
努力して最下位一発勝負で準優勝

C組 宮下 邦夫

準優勝励みし日々の贈り物
入賞は最多ハンデのお蔭なり

C組 綿引 邦彦

カート道走るボールの頼もしさ
マーク何処桜舞い散るグリーン上

C組 鮎川 隆

曲がるかな迷ったあげくにまたショット
楽しては勝たせてもらえぬ何ごとも

D組 鈴木 伸孝

砂遊び後の始末もよろしくね
今打つぞそのオッサン黙らんしゃい

D組 佐藤 光廣

ゴルフ指導息子の振り見て我が振り直す
厳粛なルーティン見事短かきやなあ

D組 松田 靖夫

ディポット跡直せば良かった入れて知る
ミラクルだ後に控えし地獄かな

D組 小池 博

まぐれでも入ってしまったえば実力だ
妻が言うムキにならずに無の境地

D組 荻原 賢重

ベタピンを狙う邪心が命取り
猛暑で打球も涼求め池まつしぐら

D組 田原迫修一

同ネット三位と四位では価値大差
お天気さんせめて木曜微笑んで

D組 千葉 優明

神いずこきのう開眼きよう木阿弥
神いずこきのう開眼きよう木阿弥

D組 深堀 敏夫

編集後記

- ◆会報の頁数を34号から16頁から14頁に削減してきましたが、本36号も皆様のご協力を頂き、14頁で発行できました。
- ◆本年2月に急逝された山口幹夫さんのHSGにおける活動状況を纏めてみました。その結果、D組の競技会に26回参加され、23回のBGを獲得され、HSGとして初めて大みかクラブのチャンピオンになるなど素晴らしい成績を残されました。山口さんのご冥福をお祈り致します。
- ◆平成26年度から競技会の予備日を廃止しましたので、競技会が中止になった時の構成変更も検討しましたが、幸い中止はなく予定通りの構成で纏めることができました。

36号編集担当 四十物雄次

日立シニアゴルフ会のホームページアドレス ▶ <http://www.net1.jway.ne.jp/shiniakai/>